

## 地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	兵庫県 市川町	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	市川町文化遺産総合活用推進事業計画	【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>いちかわ教育創造プラン（平成25年策定）を踏まえ、地域の伝統文化・郷土芸能を次世代に伝承する活動を支援するため、下記の取り組みを実施する。また、実施計画期間中は、下記の取り組みを通じて地域全体で伝統文化遺産を保存・継承し、活用していくための体制の確立を目指す。</p> <p>地域の伝統文化継承基盤整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用具等整備事業</li> <li>・後継者養成事業</li> </ul>			
6 実施体制			
<p>本実施計画については、市川町が全体計画・調整・事業の指導を行う。</p> <p>市川町教育委員会 教育課：文化財の取り扱いに関する指導、伝承教室への参加募集事務・発表会に関する調整等</p> <p>市川町文化センター：伝承教室への会場提供等</p> <p>また、補助事業は次の団体が実施する。</p> <p>市川町文化遺産活性化実行委員会（委員長：楠田藏人）</p> <p>構成団体（市川町教育委員会、①甘地まつり屋台実行委員会、②西川辺東区屋台保存会、③鶴居まつり屋台保存会、④南小畑秋祭り保存会、⑤西川辺南区祭り太鼓保存会、⑥上瀬加まつり行事保存会、⑦寺家祭り保存会、⑧市場祭り太鼓保存会、⑨西小畑まつり保存会、⑩谷祭り実行委員会</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 72,100 千円	平成31年度申請額： 720 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に伝わる伝統芸能等を大人が子ども達に伝承し、後継者を育成しながら地域間及び世代間の絆を強め、地域の教育力を高める。</li> <li>・屋台等の修理を行うことにより、祭礼行事等が盛り上がるのが期待でき、参観人の増加が見込め地域の活気にも貢献できる。また、子ども達へ伝統文化を継承させる体制づくりが整うことにより、保存会の機運を高め会員増を見込める。</li> </ul>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	市川町伝統文化継承推進助成事業（市川町の伝統芸能や伝統行事に対して助成金を交付し、伝統文化の継承活動を通じて地域の絆づくりを促進する） 町単独事業（上限30万円）		
事業概要：			
事業概要：			
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>予算及び文化財専門員職員の確保が可能であれば、歴史文化基本構想の検討する。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	市川町教育委員会 教育課		

## 7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の祭礼行事等への入込客数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	祭礼の参加人数及び参観人の増加			関連事業:	事業①～⑩	
目標値 1 :	【現状値】 平成 29 年度 730 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 2,007 名					
設定根拠 1 :	少子高齢化により行事参加人数の大幅な増加は見込めないが、屋台等の修理を行うことにより、現状の参加人数を維持するために目標値を平成29年度の実績値を基にする。					
進捗状況 1 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
2,007 名	1,865 名	名	名	名	名	
100%	89%					

## 8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	甘地まつり屋台こども教室				実施団体：	甘地まつり屋台実行委員会	
事業区分：	用具等整備			事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度		
事業概要：	経年劣化によって祭礼に支障が出ていた次の箇所について秋祭りが安全に盛大に行われるために本事業の用具等整備の対象とする。平成29年度は、門および脇棒、平成30年度は泥台、平成31年度は台車、平成32年度は太鼓の修理一式を行う。						
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数				(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	甘地区で行われる秋祭り						
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 132 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 132 名						
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度		
132 名	130 名	名	名	名	名		
	#DIV/0!						
事業②：	甘地まつり屋台こども教室				実施団体：	甘地まつり屋台実行委員会	
事業区分：	後継者養成			事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度		
事業概要：	甘地区に伝わる秋祭りにおいて、屋台太鼓と伊勢音頭を伝承する教室を15回開催し、祭礼において発表することで、後継者養成を図る。						
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数				(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	甘地区で行われる秋祭り						
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 132 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 132 名						
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度		
132 名	130 名	名	名	名	名		
	#DIV/0!						
事業③：	西川辺南区祭り子ども太鼓教室				実施団体：	西川辺南区祭り太鼓保存会	
事業区分：	後継者養成			事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度		
事業概要：	西川辺南区に伝わる秋祭りにおいて、屋台太鼓と伊勢音頭を伝承する教室を20回開催し、祭礼において発表することで、後継者養成を図る。						
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数				(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	西川辺南区で行われる秋祭り						
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 100 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 100 名						
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度		
100 名	100 名	名	名	名	名		
	#DIV/0!						

事業④：	西川辺東区祭り太鼓教室	実施団体：	西川辺東区屋台保存会		
事業区分：	後継者養成	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度		
事業概要：	西川辺東区に伝わる秋祭りにおいて、屋台太鼓と伊勢音頭を伝承する教室を20回開催し、祭礼において発表することで、後継者養成を図る。				
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数	(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	西川辺東区で行われる秋祭り				
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 160 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 160 名				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
160 名	160 名	名	名	名	名
	#DIV/0!				
事業⑤：	鶴居まつり屋台太鼓教室	実施団体：	鶴居まつり屋台保存会		
事業区分：	後継者養成	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度		
事業概要：	鶴居区に伝わる秋祭りにおいて、屋台太鼓と伊勢音頭を伝承する教室を20回開催し、祭礼において発表することで、後継者養成を図る。				
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数	(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	鶴居区で行われる秋祭り				
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 50 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 70 名				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
50 名	60 名	名	名	名	名
0%	50%				
事業⑥：	南小畑例祭太鼓教室	実施団体：	南小畑秋祭り保存会		
事業区分：	後継者養成	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度		
事業概要：	南小畑区に伝わる秋祭りにおいて、屋台太鼓と伊勢音頭を伝承する教室を15回開催し、祭礼において発表することで、後継者養成を図る。				
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数	(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	南小畑区で行われる秋祭り				
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 350 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 350 名				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
350 名	350 名	名	名	名	名
#DIV/0!	#DIV/0!				

事業⑦：	上瀬加まつり太鼓教室	実施団体：	上瀬加まつり行事保存会			
事業区分：	後継者養成	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	上瀬加地区に伝わる秋祭りにおいて、屋台太鼓と伊勢音頭を伝承する教室を12回実施し、祭礼において発表することで、後継者養成を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	上瀬加地区で行われる秋祭り					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 200 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 200 名					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
200 名	200 名	名	名	名	名	
	#DIV/0!					
事業⑧：	秋祭り太鼓練習教室	実施団体：	寺家祭り保存会			
事業区分：	後継者養成	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	寺家地区に伝わる秋祭りにおいて、屋台太鼓と伊勢音頭を伝承する教室を6回実施し、祭礼において発表することで、後継者養成を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	寺家地区で行われる秋祭り					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 150 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 150 名					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
150 名	150 名	名	名	名	名	
	#DIV/0!					
事業⑨：	市場太鼓教室	実施団体：	市場祭り太鼓保存会			
事業区分：	後継者養成	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	市場地区に伝わる秋祭りにおいて、屋台太鼓と伊勢音頭を伝承する教室を12回実施し、祭礼において発表することで、後継者養成を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	市場地区で行われる秋祭り					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 150 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 150 名					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
150 名	150 名	名	名	名	名	
	#DIV/0!					

事業⑩：	西小畑秋まつり教室					実施団体：	西小畑まつり保存会				
事業区分：	後継者養成					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	西小畑地区に伝わる秋祭りにおいて、屋台太鼓と伊勢音頭を伝承する教室を12回実施し、祭礼において発表することで、後継者養成を図る。										
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	西小畑地区で行われる秋祭り										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 600 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 600 名										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
600 名	400 名	名	名	名	名						
	#DIV/0!										
事業⑪：	谷区子ども屋台太鼓、伊勢音頭教室					実施団体：	谷祭り保存会				
事業区分：	後継者養成					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	谷地区に伝わる秋祭りにおいて、屋台太鼓と伊勢音頭を伝承する教室を12回実施し、祭礼において発表することで、後継者養成を図る。										
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	谷地区で行われる秋祭り										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 165 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 165 名										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
165 名	165 名	名	名	名	名						
	#DIV/0!										